

# ひょうご講座

【一般コース】

令和4年9月開講

知的ライフって素敵！

防災・  
復興

地域  
創生

国際  
理解



お問い合わせ (公財)ひょうご震災記念21世紀研究機構 TEL.078・262・5713 FAX.078・262・5122

webで確認

ひょうご講座

検索

<http://www.hyogo-al.jp/kouza/>

# 防災・復興 様々な災害を知り、危機管理を学ぶ

近年、地震や風水害をはじめ、気候変動の影響による異常気象に伴う自然災害など、防災対策の必要な事象が頻発し、その内容も複合化、複雑化しています。

こうした厳しい局面に備えて、危機管理意識を高め、災害の影響を少しでも減じる取組を進めるため、様々な自然災害を知るとともに、被害軽減やその具体的取組について、医療現場やボランティア等の実体験も交えながら、幅広く考えます。

開催時間：18:30~20:00

定員：40名

※お申し込み受付は先着順とし、定員になり次第締め切ります。

受講料：15,000円

## 様々な災害を知り、危機管理を学ぶ

## 講師

①	9/12(月) アフターコロナの複合災害対策と危機管理	福田 充	日本大学危機管理学部 教授
②	9/27(火) 異常気象と防災—一人々の命を守る—	南 利幸	(株)南気象予報士事務所代表取締役・気象予報士
③	10/ 3(月) 南海トラフ地震に備える—事前復興のすすめ—	牧 紀男	京都大学防災研究所 教授
④	10/14(金) 巨大太陽フレアの脅威を知り、それに備える	柴田 一成	同志社大学理工学研究科 特別客員教授
⑤	10/24(月) コロナ後の企業防災と事業継続	紅谷 昇平	兵庫県立大学大学院減災復興政策科 准教授
⑥	10/31(月) 災害列島に住む私たち—阪神・淡路大震災から災害医療は進歩したのか—	中山 伸一	兵庫県災害医療センター名誉院長・顧問
⑦	11/ 9(水) 災害ボランティアの実情と危機管理	高橋 守雄	全国災害ボランティア支援機構 代表理事
⑧	11/22(火) 自主防災組織の活性化	瀧本 浩一	山口大学大学院創成科学研究科 准教授
⑨	11/28(月) 兵庫県で想定される災害に備える	阪本 真由美	兵庫県立大学大学院減災復興政策科 教授
⑩	12/19(月) 気候変動と後悔しない対応	中北 英一	京都大学防災研究所所長・教授

# 地域創生 ポストコロナ 変容する地域社会とあなたの暮らしを考える

新型コロナウイルス感染症危機が世界を襲い、医療体制の逼迫をはじめとして、格差の拡大、デジタル環境の立ち遅れ等、仕事や家庭のあり方が変わるなど、これまでの社会の仕組みを見つめ直す必要性が高まっています。

コロナ後の複雑化した時代をどのように過ごしていくべきか、経済・雇用、デジタル化、価値観の変化など、変容する地域社会とあなたの暮らしを幅広く考えます。

開催時間：18:30~20:00

定員：40名

※お申し込み受付は先着順とし、定員になり次第締め切ります。

受講料：15,000円

## 開催日 ポストコロナ 変容する地域社会とあなたの暮らしを考える

## 講師

①	9/21(水) 地域経済の現状とCOVID-19パンデミック後の地域創生	田端 和彦	兵庫大学副学長(研究・社会連携担当)
②	9/28(水) 最古のパンデミック—日本史の中の疫災から	田辺 真人	園田学園女子大学名誉教授、 県立兵庫津ミュージアム名誉館長
③	10/ 5(水) 新型コロナの今後と、「次」の話題	勝田 吉彰	関西福祉大学社会福祉学部 教授
④	10/13(水) コロナ禍を超えて 地域の活性化を考える	平田 オリザ	芸術文化観光専門職大学学長・劇作家
⑤	10/20(水) 社会的包摂を推進する「地域の居場所」のつくりかた	佐野 淳也	大阪成蹊大学経営学部 准教授
⑥	11/ 2(水) デジタル化の進展で地域や暮らしがどう変わっていくのか	笹嶋 宗彦	兵庫県立大学大学院情報科学部研究科兼 社会情報科学部 教授
⑦	11/18(金) コロナ後の安心できる社会	阿部 真大	甲南大学文学部 教授
⑧	11/29(水) ウィズコロナにおける身体活動・運動の意義と実践	柳田 昌彦	同志社大学スポーツ健康科学部 教授
⑨	12/ 7(水) ポストコロナ社会で求められるQOLとは	石川 路子	甲南大学社会連携機構長・経済学部教授
⑩	12/14(水) 「十五少年漂流記」の舞台となった島—ジュール・ヴェルヌのメッセージ—	田辺 真人	園田学園女子大学名誉教授、 県立兵庫津ミュージアム名誉館長

# 国際理解 激動する国際情勢と日本の行方

米中対立が一層激しさを増す中、ロシアによるウクライナ侵攻により第2次世界大戦後の国際的枠組みが大きく揺らいでいます。

また、ロシアに対する経済制裁、米中の経済安全保障面や情報分野における覇権争い、貨幣のデジタル化と基軸通貨を巡る攻防等、世界的な経済情勢も目まぐるしく変化する中、日本の行方がどうなるかを幅広く考えます。

開催時間：18:30~20:00  
 定員：40名  
※お申し込み受付は先着順とし、定員になり次第締めきります。  
 受講料：15,000円

開催日	激動する国際情勢と日本の行方	講師
① 9/16(金)	激動する国際情勢と日本の行方	五百旗頭 真 (公財)ひょうご震災記念21世紀研究機構 理事長・兵庫県立大学理事長
② 9/22(木)	地経学の時代—米中露対立と国家・企業・価値—	大矢 伸 欧州復興開発銀行 東京事務所長
③ 9/30(金)	世界的な資源・食糧危機と日本	柴田 明夫 資源・食糧問題研究所 代表
④ 10/12(水)	アメリカの分断と国際政治の展望—ウクライナ戦争の行方—	簗原 俊洋 神戸大学大学院法学研究科 教授
⑤ 10/28(金)	ロシア・ウクライナ戦争の背景と今後の世界	岡部 芳彦 神戸学院大学経済学部 教授
⑥ 11/ 4(金)	韓国大統領交代と日本、東アジアへの影響	木村 幹 神戸大学大学院国際協力研究科 教授
⑦ 11/11(金)	現代ロシアのハイブリッド戦争と古典的戦争	山添 博史 防衛研究所地域研究部 主任研究官
⑧ 11/25(金)	中国の経済動向と国際情勢への影響	梶谷 懐 神戸大学大学院経済学研究科 教授
⑨ 11/30(水)	世界大戦をどう防ぐのか~ウクライナ戦争の出口~	東 大作 上智大学グローバル教育センター 教授
⑩ 12/ 9(金)	貨幣のデジタル化と国際通貨覇権	藤田 誠一 神戸大学 名誉教授

## ひょうご講座2022(一般コース) 講義カレンダー

9月	防災	地域	国際
12月	①		
13火			
14水			
15木			
16金			①
17土			
18日			
19月			
20火			
21水		①	
22木			②
23金			
24土			
25日			
26月			
27火	②		
28水		②	
29木			
30金			③

10月	防災	地域	国際
1土			
2日			
3月	③		
4火			
5水		③	
6木			
7金			
8土			
9日			
10月			
11火			
12水			④
13木		④	
14金	④		
15土			
16日			
17月			
18火			
19水			
20木		⑤	
21金			
22土			
23日			
24月	⑤		
25火			
26水			
27木			
28金			⑤
29土			
30日			
31月	⑥		

11月	防災	地域	国際
1火			
2水		⑥	
3木			
4金			⑥
5土			
6日			
7月			
8火			
9水	⑦		
10木			
11金			⑦
12土			
13日			
14月			
15火			
16水			
17木			
18金		⑦	
19土			
20日			
21月			
22火	⑧		
23水			
24木			
25金			⑧
26土			
27日			
28月	⑨		
29火		⑧	
30水			⑨

12月	防災	地域	国際
1木			
2金			
3土			
4日			
5月			
6火			
7水		⑨	
8木			
9金			⑩
10土			
11日			
12月			
13火			
14水		⑩	
15木			
16金			
17土			
18日			
19月	⑩		

(凡例)

- 防災：防災・復興分野
- 地域：地域創生分野
- 国際：国際理解分野
- ①：回数



# お申し込み手続きについて

「ひょうご講座2022(一般コース)」をお申し込みの際は、以下をよくお読みになったうえで、お申し込みください。

## 申込方法

### 〈FAX・郵送による申込の場合〉

ご希望の分野を選択し、裏面の「受講申込書」に必要事項を記載してください。

**FAX** 078-262-5122

**郵送先** 〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2 人と防災未来センター東館6階  
(公財)ひょうご震災記念21世紀研究機構・交流推進課

### 〈インターネットによる申込の場合〉

下記ホームページから、お申し込みください。

**ひょうご講座URL** <http://www.hyogo-al.jp/kouza/>



## 締め切り

- **締切日：9月6日(火) 必着**
- 先着順で受け付け、定員になり次第締め切ります。

## 受講料のお支払いについて

- 申込み受付後、「受講決定書」とともにお送りする郵便局の「払込取扱票」で、期日までに受講料をお支払いください。現金持参による受取はできませんのでご注意ください。
- 受講料は必ず前払いしていただきます。ご入金後に連絡はいたしません。
- 入金をもって、正式な申込みとなります。入金確認後「受講者証」を発送いたします。受講当日は、この「受講者証」をお持ちください。
- 受講料振込後に万が一キャンセルされる場合、お申込の締切日である9月6日(火)までに限り、ご指定の口座に返金いたします。なお、その場合の振込手数料は、受講者の負担とさせていただきます。(締切日以降のキャンセルについては、返金できません。あらかじめご了承ください)。

## その他

- 新型コロナウイルス感染症の状況によっては、実施内容を変更したり取り止める可能性があります。また、都合により、担当教員・テーマ等を変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 台風等により休講となる場合があります。その場合、ひょうご講座ホームページに掲載するほか、E-mailまたはFAXにより連絡します。また、代替日を設けます。

## お問い合わせ先

(公財)ひょうご震災記念21世紀研究機構・交流推進課 ひょうご講座担当  
平日 9時~12時、13時~17時 ☎ 078-262-5713

# ひょうご講座2022(一般コース)受講申込書

【FAX送信先:078-262-5122】

ふりがな		性別	年齢 (いずれかを○で囲んでください)
氏名		男・女	10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代 80代以上
連絡先	〒 - □ご自宅 □勤務先		
電話	- -	FAX	- -
E-mail	@ □ 急な連絡は、Eメールのみでよい (休講等、急を要する際の連絡は、Eメールのみでよければ☑をお願いします。)		

※各欄は、楷書ではっきりとご記入ください。

希望される申込欄に☑を入れてください。

※ご希望の分野に☑を入れる前に、十分ご確認ください。開催日がリカレントコースと一部(9月22日(木)・11月22日(火))重なっています。

申込み	分野名	受講料
<input type="checkbox"/>	防災・復興分野 - 様々な災害を知り、危機管理を学ぶ	15,000円
<input type="checkbox"/>	地域創生分野 - ポストコロナ 変容する地域社会とあなたの暮らしを考える	15,000円
<input type="checkbox"/>	国際理解分野 - 激動する国際情勢と日本の行方	15,000円

恐れ入りますが、参考までに以下の項目にご回答ください(該当項目に☑を入れてください。)

職種	<input type="checkbox"/> 会社員 <input type="checkbox"/> 公務員 <input type="checkbox"/> 教員 <input type="checkbox"/> 研究員 <input type="checkbox"/> 団体職員(NPO除く) <input type="checkbox"/> NPO職員 <input type="checkbox"/> 学生 <input type="checkbox"/> 自営業・自由業 <input type="checkbox"/> パート・アルバイト <input type="checkbox"/> 無職 <input type="checkbox"/> その他( )
受講経験	<input type="checkbox"/> 以前、ひょうご講座を受講したことがある <input type="checkbox"/> 以前、21世紀文明研究セミナー(平成28年度まで実施)を受講したことがある

この情報は、どこで入手されましたか？

- 主催者からのダイレクトメール
- 県・市町の施設〔 〕
- 生涯学習施設(シニアカレッジ等)〔 〕
- 友人の紹介
- 参加したイベントで〔 〕
- その他〔 〕

ご協力ありがとうございました。

※本申込書に記載された個人情報は、当講座に関する連絡のほか、当機構が主催・後援等を行う事業などのご案内のため使用させていただきます。

## ひょうご講座2022(一般コース)とは

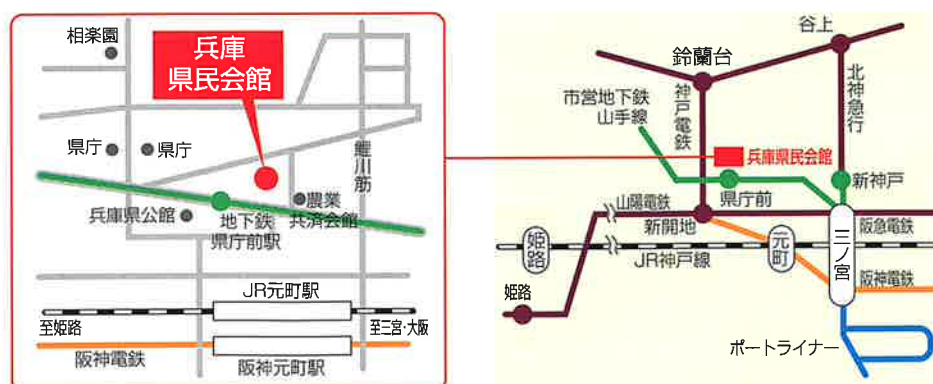
21世紀文明を切り拓く高度な研究成果や専門的知識を学ぼうとする県民の学習ニーズに応えるため、(公財)ひょうご震災記念21世紀研究機構のネットワークを活用し、テーマ性を明確にした大学教養レベルの連続講座を開講します。

- 分野**
- ◆ **防災・復興** 様々な災害を知り、危機管理を学ぶ
  - ◆ **地域創生** ポストコロナ 変容する地域社会とあなたの暮らしを考える
  - ◆ **国際理解** 激動する国際情勢と日本の行方
- 開催時期** 令和4年9月中旬～12月中旬
- 開催時間** 平日の18:30～20:00
- 定員** 各分野とも40名 ※お申し込み受付は先着順とし、定員になり次第締め切ります。
- 受講料** 15,000円(1分野)

### 開催場所

#### 兵庫県民会館

兵庫県神戸市中央区下山手通4-16-3 TEL.078-321-2131



- 神戸市営地下鉄・山手線「県庁前」駅下車、東出口1から東へすぐ
- JR・阪神「元町」駅下車、北へ徒歩約7分

### お申し込み・お問い合わせ先

(公財)ひょうご震災記念21世紀研究機構・交流推進課 ひょうご講座担当

〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2 人と防災未来センター 東館6階

TEL:078-262-5713 FAX:078-262-5122

E-mail: kouza@hyogo-al.jp

Webで確認   <http://www.hyogo-al.jp/kouza/>